

消 防 用 設 備 点 検 結 果

名 称	寄自然休養村管理センター		所在地	足柄上郡松田町寄3415	
点検種別	機器点検・総合点検	点検年月日	令和6	年12月16日～	年 月 日
設 備 名	結 果 内 容				
消 火 器	異常無し				
自動火災報知設備	異常無し				
誘導灯及び誘導標識	異常無し				
避 難 器 具	異常無し				
法 令 改 正 の お 知 ら せ					

消 火 器 具 点 検 票												
名 称	寄自然休養村管理センター							防 火 管 理 者	[REDACTED]			
所 在	足柄上郡松田町寄3415							立 会 者	[REDACTED]			
点検種別	機 器 点 検				点検年月日	令和 6 年 12 月 16 日～ 年 月 日						
点 検 者	氏名 [REDACTED]				点 検 者 所 属 会 社	社名 相日防災株式会社			TEL 0465-44-3511			
						住所 小田原市羽根尾225-1						
点 検 項 目		点 検 結 果							措 置 内 容			
		消 火 器 の 種 別						判 定			不 良 内 容	
		A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	/						/				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	○						○				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	/						/				
	車 輪 (車 載 式)	/						/				
ガス導入管 (車載式)	/						/					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その 2)

消火器具の内部等機能	本・体内容器等	本体容器	/					/			
		内筒等	/					/			
		液面表示	/					/			
	消薬火剤	性	状	/					/		
		消火薬剤	量	/					/		
	加圧用ガス容器	/						/			
	カッター・押し金具	/						/			
	ホース	/						/			
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/			
	指示圧力計	/						/			
	使用済みの表示装置	/						/			
	圧力調整器	/						/			
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	/						/			
	粉上り防止用封板	/						/			
	機能	パッキン	/						/		
サイホン管・ガス導入管		/						/			
ろ過網		/						/			
放射能力		/						/			
消火器具の耐圧性能		/						/			
簡易消火用具	外形	/	/	/	/	/	/				
	水量等	/	/	/	/	/	/				
備考	設置場所 別紙参照 異常無し										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名			
	秤	D-6923	令和4年10月1日	ヤマト							
	キャップスパナ	W-20	令和4年10月1日	ミヤタ工業							
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数						
外観											
粉末10型蓄圧式	4	4	4	0	0						
機能											
粉末10型蓄圧式	4	0	0	0	0						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票						
名 称	寄自然休養村管理センター				防火 管理者	
所 在	足柄上郡松田町寄3415				立会者	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和6年12月16日～ 年 月 日		
点 検 者	氏名		点 検 者	社名	TEL	
			所属会社	相日防災株式会社	0465-44-3511	
点 検 設 備 名	受信機	製造者名	ニッタン(株)			
		型式等	2PK1 受第17-1号 蓄積式 2020年製			
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	品評予第24-3号 2020年製	○			
	表 示	24V 0.225Ah/5HR 20-S201A	○			
	※端子電圧	テスターにて 27 V	○			
	※切替装置	自動切替	○			
	※充電装置	トリクル充電	○			
	※結線接続	コネクター接続	○			
受信機	周囲の状況	1階受付	○			
	外 形	P-2 壁掛型	○			
	表 示		○			
	警戒区域の表示装置	5/5回線	○			
	電 圧 計	電源灯 V	/			
	スイッチ類		○			
	ヒューズ類	0.5, 1, 2 A	○			
	※継電器		○			
	表 示 灯		○			
	通 話 装 置		/			
中継器	※結線接続		○			
	接 地		○			
	附 属 装 置		/			
	※火災表示等	蓄 積 式	○			
		アナログ式	/			
		二信号式	/			
		そ の 他	/			
	※注 意 表 示		○			
	回 路 導 通		○			
	設定表示温度等		/			
感知器作動等の表示		○				
予 備 品 等		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形	スポット型	○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	○		
		分 布 型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体式	/		
		感 知 線 型		/		
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○		
分 離 型			/			
※炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/			
※多信号感知器・複合式感知器			/			
発 信 機	遠隔試験機能を有する感知器		/			
	周 囲 の 状 況	各階1台	○			
	外 形	P型2級	○			
	表 示		○			
	押しボタン・送受話器		○			
音 響 装 置	表 示 灯	AC24V	○			
	外 形	DC24V	○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		○			
鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○				
※蓄 積 機 能	熱20秒 煙60秒	○				
※二 信 号 機 能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第11

自動火災報知設備（その3）

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の火災表示		／					
	受信機の注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無線機能		／						
総合点検								
同時作動		○						
※煙感知器等の感度		○						
地区音響装置の音圧		○						
※総合作動		○						
備考	異常無し							
	天井裏：1階・事務所前(煙)その他、差動は点検口無し 2階・会議室よりもぐる・客室押し入れ3か所							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	令和4年10月1日	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	HKS-3	令和4年10月1日	保守協会	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器							
	煙感知器用感度試験器	JFA-2	令和4年10月1日	工業会	騒音計	OS-11	令和4年10月1日	オンソク
	減光フィルター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動火災報知設備（その５）

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(その 7) に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域内の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）								
名 称	寄自然休養村管理センター					防 火 管 理 者		
所 在	足柄上郡松田町寄3415					立 会 者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和6年12月16日～ 年 月 日				
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社	社名		TEL		
				相日防災株式会社		0465-44-3511		
				住所		小田原市羽根尾225-1		
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路	1 階 分 電 盤		○					
開 閉 器 ・ 遮 断 器	3 0 A		○					
ヒ ュ ー ズ 類			／					
絶 縁 抵 抗	(常用) 50 MΩ 非常 MΩ		○					
耐 熱 保 護			○					
備 考	異常なし							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	マルチテスター	SP-8D	令和4年10月1日	サンワ				
	絶縁測定器	PDM-250	令和4年10月1日	サンワ				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避 難 器 具 点 検 票										
名 称		寄自然休養村管理センター					防 火 管 理 者			
所 在		足柄上郡松田町寄3415					立 会 者			
点検種別		機 器 総 合		点検年月日		令和6年12月16日～ 年 月 日				
点 検 者		氏名		点 検 者		社 名		TEL		
		[REDACTED]		所 属 会 社		相日防災株式会社		0465-44-3511		
						住 所		小田原市羽根尾225-1		
設 置 階		2階								
設 置 場 所		2階南側ベランダ								
点 検 項 目				点 検 結 果			措 置 内 容			
				種別・容量等の内容		判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検										
周 囲 の 状 況	設 置 場 所			ベランダ		○				
	操 作 面 積 等			0.5㎡		○				
	開 口 部					○				
	降 下 空 間					○				
	避 難 空 地			敷地内		○				
標 識						○				
器 具	避 難 は し ご	縦 棒				○				
		横 さ ん				○				
		突 子				○				
		結 合 部 等				○				
		可 動 部	外 形				○			
			機 能				○			
	つ り 下 げ 金 具			ナスカンフック		○				
本 機	緩 降 機	調 速 機		外 形		/				
				機 能		/				
	調 速 機 の 連 結 部					/				
	ロ ー プ					/				
	着 用 具					/				
	ロープと着用具の緊結部					/				
体	す べ り 台	底 板 及 び 側 板					/			
		す べ り 面 の 勾 配					/			
	す べ り	手 す り					/			
		す べ り 棒					/			
避 難 ロ ー プ	ロ ー プ 本 体					/				
	結 合 部					/				
	つ り 下 げ 金 具					/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第15

避難器具点検票（その2）

器 具 本 体	避難橋	床板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	避難用タラップ	踏み板、手すり等			／			
		接合部			／			
		可動部	外形		／			
			機能		／			
	救助袋	本体布及び展張部材			／			
		縫い合せ部			／			
		保護装置(斜降式の救助袋に限る。)			／			
		結合部			／			
取付具・支持部	可動部	外形		／				
		機能		／				
	ハッチ	上蓋		／				
		下蓋		／				
使用方法の表示			／					
格納状況	格納箱			○				
	格納状況			○				
総 合 点 検								
器具の取付け等					○			
降下					○			
格納					○			
備考	異常無し							
	取説板MKH004							
測定機器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名
	トルクレンチ		令和4年10月1日	トウニチ				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

避難器具設置一覽表

[illegible]

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票(その2)

誘導標識	外形					/		
	視認障害等					/		
	採光又は照明					/		
	※表示面の輝度					/		
	※設置場所の照度					/		
	※※ヒューズ類					/		
	※※結線接続					/		
	※※※非常電源	外形				/		
		表示				/		
機能					/			
備考	異常無し							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	マルチテスター	JP-8D	令和4年10月1日	サンワ				
	照度計	DN-2000LT	令和4年10月1日	松下電工				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
 - 7 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
 - 8 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

誘導灯台数記録表

[illegible]

別記様式第26

配線点検票（設備名 誘導灯及び誘導標識）								
名 称	寄自然休養村管理センター					防 火 管理者		
所 在	足柄上郡松田町寄3415					立会者		
点検種別	総 合		点検年月日	令和6年12月16日～ 年 月 日				
点 検 者	氏名		点 検 者 所属会社	社名		TEL		
				相日防災株式会社		0465-44-3511		
			住所		小田原市羽根尾225-1			
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合 点 検								
専 用 回 路			1階分電盤		○			
開 閉 器 ・ 遮 断 器			30A		○			
ヒ ュ ー ズ 類					/			
絶 縁 抵 抗			(常用) 50 MΩ 非常 MΩ		○			
耐 熱 保 護					/			
備 考	異常なし							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	マルチテスター	SP-8D	令和4年10月1日	サンワ				
	絶縁測定器	PDM-250	令和4年10月1日	サンワ				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。